
令和3(2021)年度

学生募集要項

医学部

共通テスト利用選抜

一般選抜

栃木県地域枠

【重要】新型コロナウイルス感染症による入学試験での対応について
新型コロナウイルス感染の状況により、本要項の内容に変更が生じる場合がありますので、注意して本学ホームページを確認してください。

また、新型コロナウイルス感染防止に関する受験生への要請事項等について、本学ホームページに掲載しますので、本要項と併せて出願前に必ず確認してください。

本学ホームページトップ>医学部>受験生の皆さん
<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>



目 次

建学の精神／建学の理念／教育理念／教育目標	1
ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	2
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	3
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	4
募集学科及び募集人員	7
併願可否一覧表	7
令和3年度共通テスト利用及び一般選抜日程	7
出願から合格発表までの流れ	8
出願時に郵送が必要な書類	9
共通テスト利用選抜	10
一般選抜	13
栃木県地域枠	18
学納金等について	20
合格発表についての注意事項	21
新型コロナウイルス感染症対策（受験生の対応）について	21
個人成績の開示について	21
個人情報の取扱について	22

建学の精神

学問を通じての人間形成

建学の理念

- 1) 人間性豊かな医師及び看護職者の育成
- 2) 能力の啓発に重点を置く教育方針
- 3) 地域社会の医療センターとしての役割の遂行
- 4) 国際的交流に基づく医学・看護学研究

教育理念

患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成

教育目標

- 1) 教育とは「学生本人の力をひき出し、育む」ことが本意であり、医学を修得するのは学生自身であることを十分認識させ、主体的な学習能力を養う。
- 2) 医師であると同時に、社会人として心身ともに健康でバランスのとれた人格形成を目指す。
- 3) 患者の権利と生命の尊厳とを尊重し、医の倫理に則り、思いやりのある医療を実践できる医師としての人格を養う。
- 4) 患者の身体的・精神的・社会的側面を理解して、問題点を整理し解決する能力を養う。
- 5) 地域社会における保健・衛生及び福祉の向上に独自の計画が立てられる能力と責任感を養う。
- 6) 国際的医療情報の収集及びそれを解析する能力を養う。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

本学所定の科目を履修して卒業に必要な単位を修得した上で、総合試験、共用試験および卒業試験に合格し、本学の教育理念である「患者やその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師」として活躍できる資質を有すると判断される者に卒業を許可します。

具体的には以下のような、それぞれ2要素からなる7分野の学修成果（アウトカム）が求められます。

I. 医学知識

- 1) 人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。
- 2) 種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。

II. 臨床能力

- 1) 卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。
- 2) 医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。

III. プロフェッショナリズム

- 1) 医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。
- 2) 医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。

IV. 能動的学修能力

- 1) 医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。
- 2) 書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。

V. リサーチ・マインド

- 1) 最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。
- 2) 自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。

VI. 社会的視野

- 1) 保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。
- 2) 医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。

VII. 人間性

- 1) 医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。
- 2) 多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

ディプロマ・ポリシーに示された学修成果(アウトカム)を学生が達成することを目的として、本学では以下のポリシーに基づくカリキュラムを構築し、実践しています。

- ① 学生が正しい医学知識を系統的に身に付けられるよう、臨床実習前教育の主要必修科目については、最新のモデル・コア・カリキュラムに準拠して編成した講義と実習により行う。(I)
- ② 正しい診療技能や医療安全への配慮などを実践できる医師を養成するため、参加型臨床実習を充実させる。(II)
- ③ 医師に求められる良識、倫理観や教養などを学生が身に付けられるよう、人間形成に資する学修機会を低学年から高学年まで設けるくさび形カリキュラムを編成する。(III-1、VII)
- ④ 学生の内発的モチベーションや能動的学修能力、コミュニケーション能力、協調性を育むため、アクティブ・ラーニングやグループ学習、ICT活用教育などを含む種々の教育技法を活用する。(III-2、IV)
- ⑤ 地域医療におけるニーズの理解やリサーチ・マインドの涵養などを促し、卒後キャリアの多様性への対応を可能にするための学修機会を充実させる。(V、VI-1)
- ⑥ 医学や医療をグローバルな視点で捉える豊かな国際性を育てるための国際交流や海外研修の機会を充実させる。(VI-2)
- ⑦ 学生が自らの学修成果達成度を具体的かつ客観的に認識できる方法で成績評価とフィードバックを行い、適切な学修行動の継続を促す。(I～VII)

()内は、それぞれのカリキュラム・ポリシーが目的とする学修成果(アウトカム)のディプロマ・ポリシーにおける分類です。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

獨協医科大学では、「学問を通じての人間形成」を建学の精神とし、これに基づき、医学部教育理念を「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成」と定めています。

また、卒業認定に求められる具体的な学修成果（アウトカム）や能力・資質をディプロマ・ポリシーに示し、その達成に向けたカリキュラム・ポリシーを開示しています。

獨協医科大学医学部では、教育理念やカリキュラム・ポリシーに基づいてより効果的に学生に対する教育を行うため、次のような基本的な素養を満遍なく備える人を入学生として求めます。

<求める入学生像>

- 1) 本学の建学の精神、本学医学部の教育理念、カリキュラム・ポリシー及びディプロマ・ポリシーを理解・賛同し、本学の発展に貢献する意欲のある人
- 2) 医学を学ぶ上で必要な数学、理科及び英語を中心とする基礎学力、読解力、表現力を有している人
(Ⅰ)
- 3) 医学への強い志を持って社会に貢献する意欲のある人 (Ⅱ) (Ⅲ) (Ⅳ) (Ⅴ) (Ⅵ) (Ⅶ)
- 4) 計画性を持って学習に臨み、自ら問題を解決する意欲のある人 (Ⅳ) (Ⅴ)
- 5) 社会の一員としての理性と常識を備え、広い視野を持ち適切かつ公正な判断ができる人 (Ⅵ) (Ⅶ)
- 6) 協調性とコミュニケーション能力のある人 (Ⅲ)
- 7) 他者の立場になって物事を考え行動できる人 (Ⅶ)
- 8) 国際的視野を持って医学を志す人 (Ⅵ)

() 内は、ディプロマ・ポリシーに該当する項目です。

獨協医科大学医学部では受験生に対し、入学生に求めるこれらの素養及び学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学修する態度）を踏まえ、多面的・総合的に評価・判定するため、次のとおり様々な選抜方法を導入しており、各選抜方式の特性に応じ、各種の試験方法を取り入れて、公平かつ公正な入学者選抜を行います。

<各選抜方式の概要>

(1)一般選抜

学力試験結果に重点を置き評価する。

(2)大学入学共通テスト利用選抜

共通テストの学力試験結果に重点を置き評価する。

(3)総合型選抜

多様な試験結果を総合的に評価する。

(4)学校推薦型選抜（公募（地域特別枠））

出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて地域医療貢献への意欲等を評価する。

(5)学校推薦型選抜（指定校制）

出身高校の推薦に重きを置き総合的に評価する。

(6)学校推薦型選抜（指定校制（栃木県地域枠））

出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて栃木県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

(7)一般選抜（栃木県地域枠）

学力試験の結果に重点を置き評価し、併せて栃木県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

<入学までに求める学習成果>

医学部では、多様な学問分野を学修することから、将来、医師となり活躍するために必要な学力、倫理観、医学や社会への高い関心などを身に付けておくことを望みます。

「学力の3要素」を踏まえた多面的・総合的評価について

◎：特に強く関連

○：強く関連

△：関連

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力 判断力 表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	
総合型選抜	総合型	自己申告書等			◎	
		適性試験	◎	○		
		小論文	○	◎		
		面接		◎	◎	
学校推薦型選抜	公募（地域特別枠） 指定校制 指定校制（栃木県地域枠）	調査書			◎	
		自己申告書等			◎	
		適性試験	◎			
		小論文		◎		
		面接		◎	◎	
一般選抜	一般	調査書			◎	
		学力試験	◎			
		小論文		◎		
		面接		◎	◎	
	大学入学共通テスト利用	調査書				◎
		学力試験	◎			
		小論文		◎		
		面接		◎	◎	
	栃木県地域枠	調査書				◎
		学力試験	◎			
		小論文		◎		
		面接		◎	◎	

〔禁煙への取り組みについて〕

獨協医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

募集学科及び募集人員

医学部 医学科 120名	総合型 7名以内	学校推薦型			共通テスト利用 10名	一般 63名	栃木県地域枠 (一般) 5名
		公募(地域特別枠) 10名	指定校制 20名	指定校制(栃木県地域枠) 5名以内			

併願可否一覧表

◎併願必須 ○併願可 ×併願不可

併願する入試区分 受験する入試区分	共通テスト利用	一般	栃木県地域枠
共通テスト利用		○	×
一般	○		○
栃木県地域枠	×	◎	

※栃木県地域枠(第1次・第2次)で合格とならなかった場合は、一般の選考対象とします。
栃木県地域枠の詳細は、本要項18、19ページを確認してください。

令和3年度共通テスト利用及び一般選抜日程

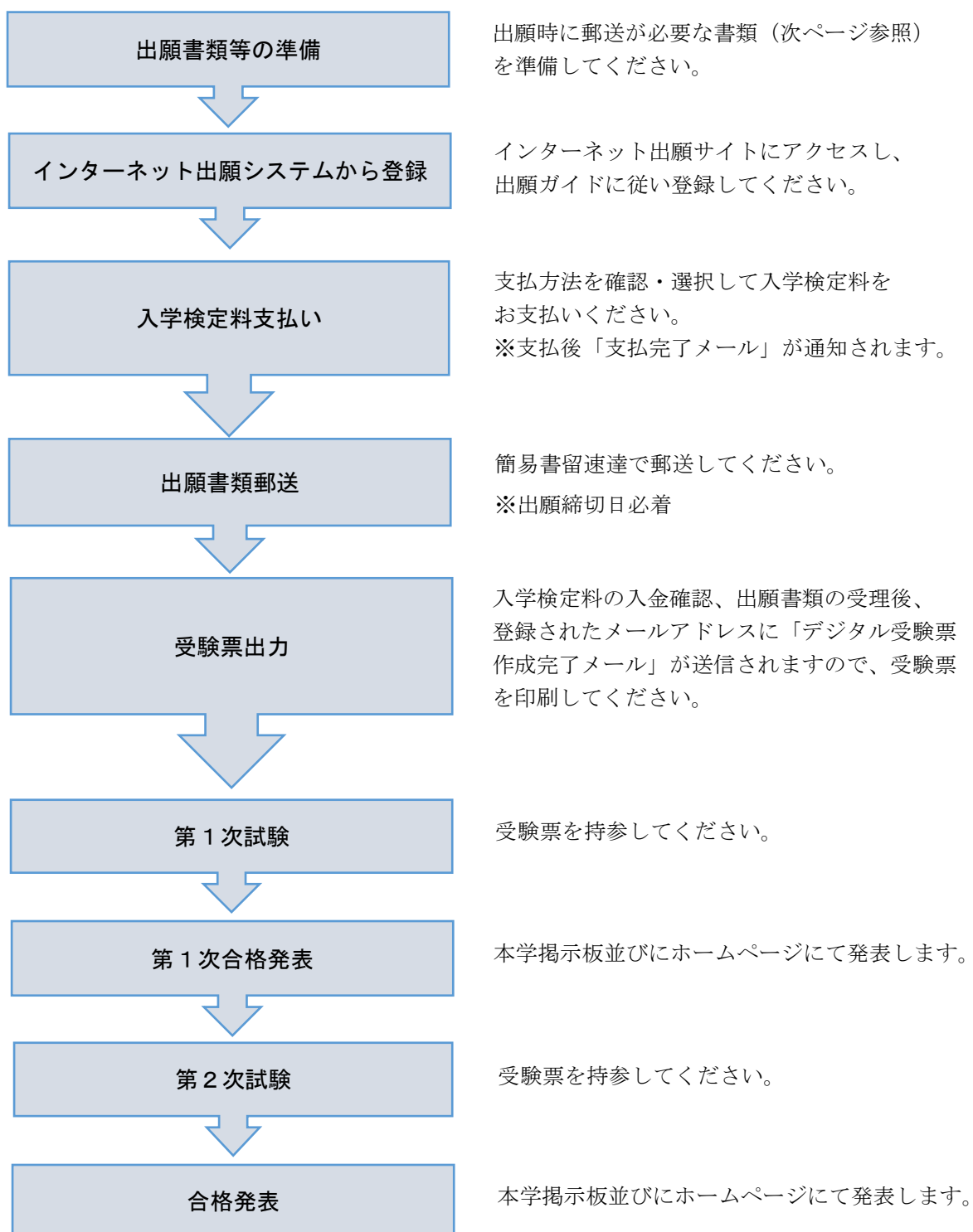
試験区分	共通テスト利用	一般
募集人員	10名	63名
出願期間	令和2年12月14日(月) ～令和3年1月15日(金)	令和2年12月14日(月) ～令和3年1月18日(月)
第1次試験日	大学入学共通テスト実施日	令和3年1月28日(木)・29日(金) (試験日を出願時に選択 ※両日受験可)
第1次合格発表日	令和3年2月17日(水)	令和3年2月5日(金)
第2次試験日	令和3年2月22日(月)	令和3年2月9日(火)・10日(水) (いずれか1日を出願時に選択)
合格発表日	令和3年2月27日(土)	令和3年2月17日(水)
手続期間	令和3年3月4日(木)・5日(金)	令和3年2月22日(月)～24日(水)
試験場	2次：獨協医科大学	1次：獨協医科大学 五反田TOCビル本館13階 (いずれかの会場を出願時に選択) 2次：獨協医科大学
検定料	40,000円	60,000円 ※2日同時に出願した場合は11万円

※栃木県地域枠は一般に準じます。

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日の配慮については、各試験区分ページで確認してください。

出願から合格発表までの流れ

共通テスト利用、一般、栃木県地域枠へ出願する際は、インターネットに接続されたパソコン等及び出願書類を印刷できる環境を準備の上、インターネット出願を利用してください。



インターネット出願の詳細は、医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）に掲載の「インターネット出願ガイド」を参照してください。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）
<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願時に郵送が必要な書類

出 願 書 類	試験区分	
	共通テスト利用	一般
入学志願票	○	○
写 真 票	○	○
調 査 書 ※	○	○
自己申告カード※	○	○
写 真 (入学志願票・写真票に貼付)	○	○
共通テスト成績請求票 (私立大学・公私立短期大学用)	○	

※ 以下の場合、調査書・自己申告カードは1通のみ提出してください。

- ・「共通テスト利用」と「一般」に出願する場合
- ・一般選抜第1次試験を2日出願する場合

入学志願票・写真票・自己申告カード

- 1) 入学検定料の支払い後に届く「支払完了メール」に記載の URL にアクセスして、入学志願票、写真票、自己申告カードをダウンロードし、それぞれを A4 普通紙で印刷してください。
なお、自己申告カードは自筆で記入の上、提出してください。
- 2) 共通テスト利用の入学志願票の所定欄には、大学入試センターから交付される「成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を貼付してください。

調 査 書

- 1) 文部科学省既定の出身学校の調査書（令和2年10月1日以降発行で厳封されたもの）
※指導要録の保存期間の経過及び廃校・被災、その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書又は成績証明書を提出してください。
- 2) 下記の該当者は、それぞれの証明書を提出してください。
 - a. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者……合格成績証明書
※免除科目がある場合は高等学校の成績証明書（発行が不可能な場合は、単位修得証明書又は発行が不可能であるという証明書）も併せて提出してください。
※証明書は令和2年4月1日以降に発行されたものを提出してください。
 - b. 外国における12年の課程修了（見込）者……成績証明書及び修了（見込）証明書
 - c. 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込）者……成績証明書

※調査書・証明書記載の氏名と、現在の氏名が異なる場合、氏名を変更したと分かる証明書を同封してください。

写 真 2 枚

カラー写真（縦4cm、横3cm、無帽上半身正面、令和2年9月以降に撮影したもの）の裏面に氏名を記入の上、全面をのり付けし、入学志願票と写真票の所定欄にしっかりと貼付してください。

共通テスト利用選抜 募集人員 10 名

出願資格

1. 令和3年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験する者
2. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和3年3月31日までに合格見込みの者
9. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課まで文書にてお問い合わせください。

出願方法

出願はインターネットで行います。インターネット出願システムによる登録だけではなく、入学検定料の支払い、出願書類の提出までをすべて行うことにより出願完了となります。

※詳細は「インターネット出願ガイド」を参照してください。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、医学部 Web サイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部 web サイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

令和2年12月14日（月）～令和3年1月15日（金）（出願書類郵送必着）

出願状況は、医学部 Web サイトに掲載します。



医学部 web サイト（出願状況ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/>

入学検定料

40,000 円 ※入学検定料の他に手数料が必要です。

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

第1次試験（大学入学共通テスト本学指定教科・科目）

教科	科目	選択方法	配点
外国語	英語【リーディング】【リスニング】	必須	100点
数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	2科目必須	50点+50点
理科	物理、化学、生物	2科目選択	100点+100点

※英語の配点はリーディング100点、リスニング100点、計200点を100点に換算します。

※数学の配点は、2科目計200点を100点に換算します。

特例追試験（大学入学共通テスト本学指定教科・科目）

教科	科目	選択方法	配点
外国語	英語【筆記】【リスニング】	必須	100点
数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	2科目必須	50点+50点
理科	物理、化学、生物	2科目選択	100点+100点

※英語の配点は筆記100点、リスニング100点、計200点を100点に換算します。

※数学の配点は、2科目計200点を100点に換算します。

第1次合格発表

日 時：令和3年2月17日（水）10：00

令和3年2月19日（金）10：00（特例追試験受験者対象）

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

第2次試験

※新型コロナウイルス感染症等の理由により、第2次試験を受験できなかった者への追試験等の特別措置は予定していませんのでご了承ください。

期 日：令和3年2月22日（月）

試 験 場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林880）

試験方法：

科目等	時 間
小論文	9：00 ～ 10：00
面接	10：30 ～

注意事項：

- ①受験票は試験当日必ず持参してください。
- ②試験日当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- ③試験室には8:30までに入室してください。なお、9:20以後の入室は一切認めません。
- ④小論文試験中に、受験生が使用できるものは筆記用具に限ります。
- ⑤試験中は、携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の電子機器類を使用してはいけません。
入室時に必ず電源を切っておいてください。時計としての使用も認めません。辞書・電卓・通信機能等の有無が判別しづらい時計の使用も認めません。

選 抜 方 法

大学入学共通テスト（第1次試験）成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接の際の参考資料として活用します。

- (1)第1次試験: 英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2)小論文: 課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3)面接: 本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。
- (4)調査書: 高等学校の学習成績の状況、課外活動状況、出席状況等を評価します。
ただし、新型コロナウイルス感染症対策による出席日数の減少や、各種行事・大会や資格・検定試験等の中止や延期の場合は不利益を被ることがないように配慮します。

合格発表

日 時: 令和3年2月27日（土）10:00

方 法: 本学掲示板及び本学ホームページ

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛郵送により通知します。

繰上げ合格の発表

- (1)合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。
- (2)繰上げ合格者は、本学掲示板に発表するとともに、本人宛に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。
- (3)繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者等）の連絡先に電話連絡しますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
- (4)繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いします。

入 学 手 続

手続期間:【郵送のみ】 令和3年3月4日（木）・5日（金）（必着）

※合格者は上記期間中に入学手続書類を取り揃え、所定の手続をしてください。

※学納金は入学手続時までに納入を完了してください。

※指定期間内に入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和3年3月31日までに合格見込みの者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課まで文書にてお問い合わせください。

出願方法

出願はインターネットで行います。インターネット出願システムによる登録だけではなく、入学検定料の支払い、出願書類の提出までをすべて行うことにより出願完了となります。

※詳細は「インターネット出願ガイド」を参照してください。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、医学部 Web サイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部 web サイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

令和2年12月14日（月）～令和3年1月18日（月）（出願書類郵送必着）

出願状況は、医学部 Web サイトに掲載します。



医学部 web サイト（出願状況ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/>

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000 円

※2日同時に出願した場合は11万円になります。

※入学検定料の他に手数料が必要です。

選 拔 方 法

第1次試験の学力試験成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接の際の参考資料として活用します。

(1)第1次試験：英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。

※選択問題形式での出題は行わず、特定の志願者が不利にならない出題となるよう配慮します。

(2)小論文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。

(3)面接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。

(4)調査書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況、出席状況等を評価します。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策による出席日数の減少や、各種行事・大会や資格・検定試験等の中止や延期の場合は不利益を被ることがないように配慮します。

第1次試験

期 日：令和3年1月28日（木）・29日（金）

試験場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

五反田 TOC ビル本館 13 階（東京都品川区西五反田 7-22-17）

※出願時にいずれかの会場を選択してください。

教 科	科 目	選 択 方 法	時 間	配 点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	必須	9：00～10：00 (60分)	100点
数 学	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B（数列、ベクトル） 数学Ⅲ	必須	10：40～11：40 (60分)	100点
理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	2科目選択	12：50～14：50 (120分)	100点+100点

※全教科マークシート方式です。

試験日自由選択制について：

本学は「試験日自由選択制」を実施します。試験日を1月28日（木）・29日（金）と2日間設けていますので、志願者は受験日を自由に選択することができます。

(1)2日間のうち都合のよい日を1日選んで受験する。

(2)2日間とも受験する（この場合、4科目の合計点が高得点となる日の結果を合否判定に採用します）。

標準化（偏差値）採点について：

本学は、適正な選抜をするために、各科目の採点結果を標準偏差を用いて標準化します。

したがって、点数は素点ではなく、相対得点（標準的な得点分布に変換した値）となります。

注意事項：

- ①受験票は試験当日必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、直ちに申し出てください。また、受験票は、入学手続や成績開示の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- ②試験日及び試験場間違いの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項を確認してください。
- ③試験室には8：40までに入室してください（入室開始時刻8：00）。なお、9：20以後の入室は一切認めません。
- ④自分の受験番号と同番号の机上票が貼付された席につき、受験票を机上票の手前においてください。
- ⑤試験日当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- ⑥試験場では係員の指示に従ってください。
- ⑦所持品の取扱い
 - ア 受験票の他に試験時間中机の上に置けるものは次のとおりです。
 - ・黒鉛筆、鉛筆キャップ
 - ・シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
 - イ 試験時間中に次のものを使用してはいけません。
 - ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類
 - ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
 - エ 英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑧出願時に選択した理科の受験科目は変更できません。
- ⑨指定された試験科目をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- ⑩昼食は各自用意してください。

追試験

※新型コロナウイルス感染症等の理由により、第1次試験（1月28日（木）・29日（金））を受験できなかった者に対し、診断書等の提出をもって追試験を実施します。詳細は、医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）を確認してください。

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>



期 日：令和3年2月10日（水）

試験場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

教科	科目	選択方法	時間	配点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	必須	9:00～10:00 (60分)	100点
数学	数学Ⅰ・数学A 数学Ⅱ・数学B（数列、ベクトル） 数学Ⅲ	必須	10:40～11:40 (60分)	100点
理科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	2科目選択	12:50～14:50 (120分)	100点+100点

※全教科マークシート方式です。

第1次合格発表

日 時：令和3年2月5日（金）10:00

令和3年2月17日（水）10:00（追試験受験者対象）

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

第2次試験

※新型コロナウイルス感染症等の理由により、第2次試験を受験できなかった者への追試験等の特別措置は予定していませんのでご了承ください。

期 日：令和3年2月9日（火）又は10日（水）

※第2次試験日は出願時にいずれか1日を選択してください。

令和3年2月22日（月）（追試験受験者対象）

試験場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

試験方法：

科目等	時間
小論文	9:00 ～ 10:00
面接	10:30 ～

注意事項：

①受験票は試験当日必ず持参してください。

※複数の受験票がある場合は、第1次試験に合格した受験番号の受験票を持参してください。

- ②試験日当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- ③試験室には 8:30 までに入室してください。なお、9:20 以後の入室は一切認めません。
- ④小論文試験中に、受験生が使用できるものは筆記用具に限ります。
- ⑤試験中は、携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の電子機器類を使用してはいけません。
入室時に必ず電源を切っておいてください。時計としての使用も認めません。辞書・電卓・通信機能等の有無が判別しづらい時計の使用も認めません。

合格発表

日 時：令和 3 年 2 月 17 日（水）10:00

令和 3 年 2 月 27 日（土）10:00（追試験受験者対象）

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛郵送により通知します。

繰上げ合格の発表

- (1)合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。
- (2)繰上げ合格者は、本学掲示板に発表するとともに、本人宛に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。
- (3)繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者等）の連絡先に電話連絡しますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
- (4)繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いします。

入学手続

手続期間：【郵送のみ】令和 3 年 2 月 22 日（月）～24 日（水）（必着）

【郵送のみ】令和 3 年 3 月 4 日（木）・ 5 日（金）（必着）（追試験受験者対象）

※合格者は上記期間中に入学手続書類を取り揃え、所定の手続をしてください。

※学納金は入学手続時までに入金を完了してください。

※指定期間内に入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 令和3年度医学部一般選抜の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者
3. 本学卒業まで栃木県医師修学資金の貸与を受ける者
4. 本学卒業後、栃木県医師修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、栃木県職員（医師）として栃木県が指定する公的医療機関等において医療に従事することを確約できる者
5. 出身地域は問いません。

入学後のカリキュラム上の条件

栃木県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

出願はインターネットで行います。インターネット出願システムによる登録だけではなく、入学検定料の支払い、出願書類の提出までをすべて行うことにより出願完了となります。

※一般選抜の出願時に栃木県地域枠をお申し込みください。

※栃木県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜出願時に6万円（2日同時出願する場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※栃木県地域枠としての受験票はありません。一般選抜の受験票となります。

出願期間

一般選抜に準じます。

試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜に準じます。

選抜方法

一般選抜に準じますが、第2次試験は本学の面接に加え、栃木県の面接試験を実施します。

第1次試験、第2次試験の成績及び栃木県の面接結果を総合して合格者を決定します。

※栃木県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※栃木県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜の選考対象とします。

合格発表

一般選抜に準じます。

入学手続（期間・場所等）

一般選抜に準じます。

栃木県医師修学資金制度について

栃木県地域枠に合格し、本学へ入学する者に対し、栃木県が栃木県医師修学資金を貸与します。大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等で一定期間業務に従事すると修学資金の返還が免除されます。

(1) 貸与金額

6年間で2,200万円

- ・授業料相当額 年額 350万円
- ・入学金相当額 100万円（ただし、入学した年度に限る。）

※授業料相当額については、1か月当たりの貸与額を291,000円（4月分のみ299,000円）とし、3か月分を一括して、6月、7月、10月、1月の各月末に口座振込により交付します。また、入学金相当額については、6月に併せて交付します。なお、休日等により、振込日が前後することがあります。

(2) 貸与期間

令和3年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を中止します。

(3) 返還免除

栃木県の指定する公的医療機関等に修学資金貸与年数の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む。）勤務すると返還が免除されます。

通常は9年間で、初期臨床研修期間（獨協医科大学病院で実施）の2年間を含みます。

(4) 修学資金の返還

上記の返還免除要件を満たさない場合は、貸与を受けた額に年10%の割合で計算した利息を加えて一括返還しなければなりません。なお、修学資金の返還の必要が生じた場合において、返還期日までにこれを返還しなかったときは、延滞金（年14.6%）を支払わなければなりません。

詳細は、「令和3（2021）年度栃木県医師修学資金貸与事業の手引き【獨協医科大学における栃木県地域枠】」でご確認ください。この手引きは、栃木県ホームページに掲載されています。



栃木県ホームページトップ> 福祉・医療> 医療> 医師の確保>
獨協医科大学における栃木県地域枠について

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/welfare/iryoku/ishikakuho/1262593897437.html>

学納金等について

納入金

下記の「①入学費用」と「②その他の費用（委託徴収金）」の合計金額とします。

なお、入学金を除く学納金（授業料及び教育充実費）については、2分割納入（分納）の制度があります。

①入学費用

項目	全納の場合	分納の場合		備考
		前期	後期	
入学金	1,000,000円	1,000,000円	—	入学時のみ
授業料	3,500,000円	1,750,000円	1,750,000円	
教育充実費	5,100,000円 (1,900,000円)	2,550,000円 (1,900,000円)	2,550,000円 (—)	初年度 (2年目以降)
合計	9,600,000円 (5,400,000円)	5,300,000円 (3,650,000円)	4,300,000円 (1,750,000円)	初年度 (2年目以降)

※分納制度利用の場合は、所定の手続きをしていただきます。

※教育充実費については初年度のみ分納できます。

※成績優秀者（若干名）は、初年度教育充実費の半額（255万円）を減免します。

②その他の費用（委託徴収金）

項目	金額	備考
学生会費	100,000円	入学時のみ
父母会費	600,000円	入学時のみ
合計	700,000円	

納入金返還申出期限

入学手続きを完了し、令和3年3月31日（水）17：00までに入学を辞退する旨申出があった場合には、入学金を除く納入金を返還します。ただし、申出の期限を過ぎた時は、納入金は一切返還いたしません（委託徴収金を除く）。

奨学金制度

- 獨協医科大学特別奨学金
- 獨協医科大学医学生教育ローン利子補給奨学金
- 関育英奨学金
- 獨協医科大学桜杏会互助事業修学金
- 獨協医科大学災害罹災等学生に対する授業料減免
- 日本学生支援機構奨学金

寄付金

本学では教育研究設備充実のため、入学後に別に定める「寄付金募集趣意書」に基づき、任意の寄付金を募集します。

合格発表についての注意事項

合格者の受験番号は本学医学部掲示板及びホームページ上で発表します。



本学ホームページ

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/>

【 合格者番号の掲示・掲載期間 】

第 1 次 合 格 発 表

一 般：令和 3 年 2 月 5 日（金）10：00 から 2 月 10 日（水）17：00

共通テスト利用：令和 3 年 2 月 17 日（水）10：00 から 2 月 22 日（月）17：00

合 格 発 表

一 般：令和 3 年 2 月 17 日（水）10：00 から 2 月 19 日（金）17：00

共通テスト利用：令和 3 年 2 月 27 日（土）10：00 から 3 月 1 日（月）17：00

注意：

- *合格発表に関する問い合わせ、インターネットの操作方法等には一切応じません。
- *インターネット上で、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。
- *インターネットの誤操作、読み違い等を理由とした第 2 次試験の欠席、指定期日以外の入学手続は一切認めません。

新型コロナウイルス感染症対策(受験生の対応)について

新型コロナウイルス感染防止に関する受験生への要請事項等について、医学部 web サイトの「受験生の皆さんページ」に掲載しますので、本要項と併せて出願前に必ず確認してください。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

個人成績の開示について

一般選抜第 1 次試験個人成績について、第 1 次試験不合格者本人から申請があった場合に限り、開示します。

申請方法等は 2021 年 4 月中旬頃に医学部 web サイトにてお知らせします。



医学部 web サイト（受験生の皆さんページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

個人情報の取扱について

本学では、出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、合格発表及び入学手続きと、これらに付随する業務を行うために利用します。

また、入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究、入学後の学生支援に関する業務に利用します。

取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用することはありません。

※入学試験実施後に新型コロナウイルス罹患者が判明した場合、本学において保健所等関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症の罹患や濃厚接触者の疑いがある受験者の行動歴等の調査を行う際には、本学が保有する志願者情報を当該関係機関に提供する場合があります。ただし、その場合であっても、提供する個人情報は新型コロナウイルス感染拡大防止の目的以外には使用しません。

お問い合わせ

獨協医科大学 学務部入試課
〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林 880
Tel 0282-87-2108 (直通)
E-mail nyushi@dokkyomed.ac.jp